

Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ



ロータリー:
変化をもたらす

2017~2018 年度

国際ロータリーのテーマ

- ◆例会日/週火曜日 12:30~13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 2 階
- ◆会 長 / 小池平一郎 ◆副 会 長 / 湯本 敏晴
- ◆幹 事 / 小林 秋生 ◆広報・情報委員長 / 依田 晋一

NO. 1394 平成29年12月19日



◆点鐘	小池平一郎 会長
◆SAA	青松 英和 委員
◆ソング	それどころロータリー

【本日の配布物】

週報 1392・1393 号、理事会報告、下半期プログラム予定表、IM・会員セミナー案内、新年夜間例会案内、下半期会費納入お願い

【会長挨拶】 小池平一郎 会長

今日は嬉しいニュースから始められます。新しい会員、それも平均年齢を下げて下さる会員をお迎えすることが出来ました。鴨下さん今後共どうぞよろしくお願い申し上げます。先日の日曜日、12月17日は次期R財団委員長の矢島栄一会員と地区補助金管理セミナーに行きまして。この次年度事業説明会に出席していないと次年度の地区補助金の申請が出来ませんので、矢島会員、ほんとうにありがとうございました。当日の出席表で小諸浅間RCは会長エレクトと次年度幹事欄が空白になっていましたので…

この地区補助金は前にもお話があったと思いますが皆様方がロータリー財団に寄付した金額によって、三年後にこの補助金がどれだけ配分されるかが決まって来ます。

この2017年度、我々のクラブが800ドルの補助金を頂いたのは2014~2015年度のロータリー財団への寄付額がベースとなっています。ですから2017~2018年度の寄付額が2020~2021年度の補助金額に影響してくる訳です。と言う訳で、未来の為に今年度もよろしくお願い申し上げます。

【幹事報告】 小林 秋生 幹事

1. (財)比国育英会バギオ基金より2016年度事業報告書
2. 小諸高校より「第23回定期演奏会」礼状
3. 例会変更

軽井沢RC	1月1日(月)	定刻受付なし
	1月8日(月)	定刻受付なし
	1月15日(月)	定刻受付あり
佐久コスモスRC	1月1日(月)	定刻受付なし
	1月8日(月)	定刻受付なし
	1月15日(月)	定刻受付あり
小諸RC	1月10日(水)	定刻受付あり
	千曲川RC	1月3日(水)
	1月10日(水)	定刻受付あり

4. 週報

- 小諸、千曲川、南佐久、上田、上田六文銭、東御RC
 ・当クラブ 12月26日(火)定款による休会、1月2日(火)休会
 ・例会終了後臨時理事会

◆出席報告 渡辺 文夫 委員

会員数 22名	出席義務者 21名	免除者 1名
本日	出席 16名	
	事前 MU 0名	76.19%
前々回(12/5)	MU 0名	81.82%

◆ラッキー賞

NO. 10 鴨下 直哉 君

◆ニコBOX 橋詰 希望 委員

橋詰 希望君	鴨下さん、入会ご歓迎致します。
鴨下 直哉君	ラッキー賞、当り有難うございます。今後共宜しくお願い致します。
加藤 輝男君	鴨下会員が増え楽しさが一段と増すと思います。宜しくお願い致します。
青松 英和君	鴨下さん、入会大歓迎致します。
小池平一郎君	上半期皆様の協力を頂き有難うございました。感謝申し上げます。
朝倉 俊次君	一年間、有難うございました。
前田 博志君	鴨下さん、よろしく。
矢島 栄一君	地区補助金説明会にいてまいりました。新会員、鴨下さんご歓迎致します。

次週のプログラム:

12月26日・1月2日「定款による休会

次々週のプログラム:

1月9日「新年抱負・年男決意表明

会長・副会長・幹事・小池平一郎会員

【本日のプログラム】 「上半期を顧みて」



「上半期を顧みて」 小池平一郎 会長

2017～2018 年度、半年が過ぎました。速かったとも言えますし、長かったとも言えます。何と言っても副会長の湯本さんの突然の逝去が一番残念なことであり、我々クラブにとっても大変な出来事です。クラブ運営については毎週の例会の計画を企て運営して下さった中河プログラム委員

長のお蔭で、充実した上半期を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。

そして毎週の例会の段取りと各々の行事の度に様々なアイデアを考えて実行して頂き、会員の親睦を企て下さったクラブ運営委員会の黒澤委員長と美齊津副委員長に心から御礼申し上げます。参加者が少なく実行できなかった、家族親睦旅行は残念でしたが、その分と言ってはいけませんがクリスマス夜間例会が盛り上がりしました。

会員増強委員会の渡辺委員長さんには木目細かい作戦を立てて戴きました。その結果、本日の鴨下会員の入会に繋がったと思います。下半期もよろしくお願い申し上げます。

クラブ広報・情報委員会の依田委員長さんには毎週の会報、クラブホームページの情報発信等イメージ向上委員会として活躍して頂きました。

そしてクラブ奉仕、職業奉仕、環境保全、新世代活動のすべてに渡る奉仕プロジェクト委員会の青松委員長さんには、上半期にまして下半期も活躍を期待しております。

ロータリー財団・米山記念奨学会委員会の橋詰委員長さんには朴敏貞さんのカウンセラーとしても木目細やかな活動をして頂き、ことにカミングホーム奨学生として李奇菊さんの招待に尽力して頂き、地区大会で彼女にスピーチして戴いたことは我がクラブにとっても大変意義深いことでした。

以上の様に各委員長さんのお蔭で無事上半期を過ごせたことに感謝を申し上げ、私の報告と致します。



「上半期を顧みて」 小林 秋生 幹事

今日は上半期最終の例会で半年を振り返る時期となりました。

7月に小池年度に切り替ったわけですが、この時点で2名の退会という淋しいスタートとなりました。しかし、前年度に3名の新入会員(加藤会員・朝倉会員・に加えて、再入会の新井会員)を迎

えているので、会員数の上では純増1名となっています。skれから会員平均年齢については70歳と少し若返っています。これは2600地区55クラブの中で飯田東RC(73歳)に次いでワースト“2”となっています。

しかし、これは天命のなせるわざで、肅々と受け入れるしかありません。しかし、この事は、入会増のなさすぎる事実を物語っているのでしょうか。また、今期1名の新入会員が決まっており、(本日入会)大変喜ばしいことではありますが、つい先日、湯本副会長が不幸にもお亡くなりになるという悲しい現実、何か運命的な状況を感じずにはおれません。さて、元気を出して頑張りましょう。

行事の方は8月に入り、黒澤委員長のご苦勞で、家族親睦納涼夜間例会が開催され、小池芳子さんのソプラノを聴きながら、楽しく、盛大に過ごすことができました。

また、秋の日帰り旅行は、折角、湘南方面へ計画されましたが、これは参加者が少なく、中止になり大変残念でありました。

しかし、先日開催のクリスマス夜間例会は大勢の参加にて、大変楽しく、和やかに過ごすことが出来ました。ご苦勞された黒澤委員長に感謝と敬意を表したいと思います。

さて、これから来年4月の30周年の実行、また新年度役員選定と難問が控えています。何卒会員各位のご協力をお願いして上半期回顧のご報告といたします。



「上半期を顧みて」 会員増強委員会 渡辺 文夫 委員長

小諸浅間ロータリークラブは高齢化が進展していますので若手会員を増強しようと全会員に入会候補の推薦をお願いし会員の皆様のご意見を賜り5名の入会候補者を決定して交渉を進めた結果、本日入会致しました加藤輝男会員推薦の鴨下直哉さんは(株)長野車体の社長さ

んで年齢は46歳です。若かがえりに成ります、大変ありがとうございます。また来年4月以後になりますが、黒澤明男会員の推薦の篠崎友宏さんが入会すると内定しております。残念ながら次期会長予定の湯本敏晴副会長さんが急逝されました、このことは会員増強委員会と致しましては非常に残念でなりません。

来年度には再度会員候補者推薦のお願いを利用して入会希望者のリストアップをお願いしたいと考えて居りますのでご協力の程をお願い致します。

「上半期を顧みて」クラブ広報・情報委員会 依田 晋一 委員長

半期を顧みて、例年の通り4人でクラブ会報、ロータリーの友紹介の取り組みをして参りました。委員会の皆様には、大変ご苦勞様であり感謝しております。

広報活動に関してはクラブの方向性中で小諸浅間RCを良くしようと言う事が地域社会におけるイメージ向上にならず残念です。



「上半期を顧みて」クラブ運営委員会 黒澤 昭夫 委員長

親睦活動はクラブ運営の重要な柱であります。上半期の行事は以下の通りでした。

8月8日 納涼夜間例会(音羽)ソプラノ歌手小池芳子様 R財団国際親善奨学生

(イタリア留学)

10月17日 合同夜間例会(音羽)小諸高原ゴルフクラブ

12月12日 クリスマス家族夜間例会(佐久GH)佐久のイルミネーション見学(車窓)

親睦家族旅行は大勢の会員が参加できる日帰り旅行といたしましたが力不足で大勢の会員の参加を得ることが出来なく中止といたしました。

ニコニコBOX、クラブ運営の原資となります。また、例会のひとつのお楽しみコメントを聞かせて頂きたいと思えます。1ヶ月1回は最低お願いします。(ラッキー賞は2,000円以上です)

下期の行事は下記のとおりです。多くの皆様のご参加よろしく申し上げます。

1月16日 新年会・夜間例会

3月6日 創立夜間例会は従来と違った例会とする予定です。30周年記念式典の祝宴料理試食会とお楽しみイベントを計画しております。また、ご夫人の参加もお願いしたら？どうですか？

会長、幹事の了解の上で実施いたします。



「上半期を顧みて」出席・プログラム委員会 中河 邦忠 委員長

出席

例会出席を高めることは、ロータリークラブの親睦を深め活力向上になります。期の始めに掲げましたが、残念ながら出席向上につながりませんでした。反省しております。

プログラム

例会プログラムは、ロータリー活動の主幹をなしています。

1つ目は会員卓話をお願いすると掲げ、第1回は最長老である矢島英夫会員でした。医師ですので、健康長寿の秘訣についてお話いただきました。第2回は新井粒太会員には、再入会1年を振り返って貴重な体験を話していただきました。

2つ目は各業界、地域社会から講師をお招きしました。まず、小泉市長に市全般について方針を伺いました。全国風穴サミットが、9月に開催されますので大西崇弘実行委員長にお話していただきました。今年から発足した小諸観光局の話の花岡隆初代理事長に事業の内容と展望をうかがいました。小池歯科医院の吉彦院長より、パワーポイントを使って口腔と健康長寿について、解りやすく説明していただきました。

上半期は以上ですが、卓話のお願いをしたところ皆さん快く引き受けてくださいました。これも一重に我が浅間クラブの常日頃の奉仕活動の賜ものと、意を強くしました。



「上半期を顧みて」奉仕プロジェクト委員会 青松 英和 委員長

今期の活動予定をいくつか立てましたが、実施済は8月、11月に実施した「飯綱山公園の除草刈り等の整備活動と、11月21日の(株)長野県パトロールのご協力の下行われた職場訪問です。

後半期に向けて、委員の皆様のご協力を得て他の活動案件を具現化していきたいと考えています。



「上半期を顧みて」ロータリー財団・米山記念奨学会委員会 橋詰 希望 委員長

7月からの委員会に先行して米山記念奨学生の、朴敏貞さんのカウンセラーに任命頂きお世話をしてきました。

非常に性格もよく敬虔なクリスチャンでもあり、勉学家でもあります。縁あって小諸浅間クラブで2年間お世話をするので、できるだけのことをしているいろいろ経験させたいと思ってい

ます。

会員の皆様もできるだけ話していただき、機会があれば行事などで呼んでいろいろ体験をさせて頂ければと思います。米山奨学生のお世話は奨学生が近くにいないとできないなど、クラブによってはただ米山奨学金の寄付だけしていて、米山奨学生と接する機会が少ないところがあります。

2600地区の全クラブを手分けして奨学生がクラブ訪問をして自分の活動を披露して理解をいただく機会があります。10月4日には辰野クラブへ矢島栄一さんが付き添いで訪問してくれました。11月13日には私がお連れして上田クラブに行ってきました。上田クラブでは非常に歓迎して下さい、昨日のクリスマスパーティにも朴さんを招待してくれています。

8月26日の米山奨学地区セミナーに参加したとき、三井章義パストガバナーと米山奨学委員長の清水義雄さんに、我がクラブで2002年から2年間、お世話をした中国重慶の李奇菊さんをホームカミングのスピーチしてもらえないかということになり、連絡したところ自費でも良いから小諸に来て神津恭通、元カウンセラーに会いたいとのことでした。スピーチの準備など大変なこともありましたが無事地区大会の大役を果たしていただきました。菊ちゃんを小池会長、小林幹事はじめ、たくさんの方が面倒を見ていただいたこと感謝申し上げます。渡辺頼雄会員や美斉津さんには多大な出費をしていただきありがとうございました。

いづれにしても私の担当は皆様方の財団、米山への寄付をお願いする立場であります。今年例年と比較はしていませんが、新入会委員の方たちをはじめたくさんのご協力をいただいております。寄付になりますので税制の優遇も得られます。本当に感謝申し上げます。

財団については八朔相撲の存続の応援や廻しの寄付など活動をして有効に使うことができます。矢島栄一さんにはお世話をかけております。

下半期も引き続きよろしくお願いいたします。

【新入会員】



氏 名： 鴨下 直哉 会員

現 住 所： 小諸市市790-7

企 業 名： (株)長野車体

職業分類： 車両製造・販売